みたか 広報
MITAKA City Information

No.1522 | 平成26年 | 2014.5.4

©2001 スタジオジブリ

毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届けしています。

発行：三鷹市
編集：秘書広報課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

市役所代表電話
☎0422-45-1151㈹

ホームページ
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

携帯サイト
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/i/

今号の紙面から

冊子「振り込め詐欺の電話撃退体験談」を配布中……2面
自転車安全講習会を受講しましょう…… 3面
地震からあなたの「家・生命・財産」を守る助成制度をご利用ください…… 3面
「朝市」「定期市」を開催します……4面
市からのお知らせ……11面から

同じまちに住む身近な福祉の相談相手

民生・児童委員に気軽にご相談を

5月12日は民生委員・児童委員の日です

民生・児童委員は、地域のみなさんのさまざまな相談に応じ、見守りや解決のお手伝いをする方々です。委員自身が同じ地域に住む市民でもあり、誰もが安心して生活できる温かい地域をつくるために活動しています。暮らしに関する心配事や困り事がある場合は、気軽にご相談ください。

問 地域福祉課☎内線2613

たとえば、民生・児童委員はこんな活動をしています

地域のみなさんからの情報提供や離れて暮らすご家族からの相談を受けて、一人暮らしの高齢者の見守りや訪問などを行っています。

生後4カ月までの赤ちゃんがいる家庭を訪問し、育児の不安や悩みを聞いたり、情報提供などを行っています（乳児家庭全戸訪問事業）。

相談コーナーもあります！

民生・児童委員の「活動紹介パネル展」を開催

民生・児童委員の活動は、見守りや相談のほか、登校中の小学生に声掛けをする「あいさつ『おはよう』運動」や高齢者向けの「地域の居場所づくりサロン事業」、地域の行事や催しへの参加など、多岐にわたっています。これらの活動を紹介し、より身近に感じていただくためのパネル展を開催します。

会場には民生・児童委員が常駐し、その場で相談ができるコーナーも設置します。

日 5月12日㈪～16日㈮午前8時30分～午後5時15分（相談の受付は午前10時～午後4時）
所 市役所1階市民ホール

民生・児童委員とは？

◆厚生労働大臣委嘱のボランティアです

厚生労働大臣から委嘱を受け、地域の中で福祉の相談や支援を行うボランティアです。すべての民生委員は児童委員を兼務し、児童に関することを専門に担当する主任児童委員もいます。現在、市内では103人の民生・児童委員と9人の主任児童委員がさまざまな相談に応じ、支援を必要とする人と市や関係機関を結ぶパイプ役として、地域の「社会福祉」に貢献しています。

◆秘密厳守で相談に応じます

民生・児童委員には守秘義務があり、相談内容が漏れることはありません。

◆地区ごとに担当の委員がいます

お住まいの地区の委員については、地域福祉課☎内線2613へお問い合わせください。

民生・児童委員の主な活動

- **高齢者・障がいのある方をサポート**
  介護や生活費・一人暮らしの相談、見守り、支援サービスの情報提供　など
- **子どもや子育て家庭をサポート**
  育児やしつけ・不登校・虐待に関する相談、支援サービスの情報提供　など
- **安全・安心な地域づくり**
  町会・自治会の防災訓練への参加、登下校時の子どもの見守り　など
- **住民同士の交流の場づくり**
  住民参加の催しやサロンの運営（地域ボランティア「ほのぼのネット」会員）　など
- **関係機関・団体との連携と協力**
  市、子ども家庭支援センター、児童相談所、社会福祉協議会との連携・協力　など

市長コラム

市民の皆様の参加で進化する「花と緑のまちづくり」

三鷹市長 清原慶子

春には三鷹市の「市の花」である「はなかいどう」が咲き、5月には三鷹市の「市の木」である「いちょう」の若葉が芽吹いて、緑がまぶしい季節を迎えています。

三鷹市は、三鷹市市民緑化推進委員をはじめとする市民の皆様、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会をはじめとする団体の皆様と協働して、「花と緑のまちづくり」を進めています。

近年は、「花と緑」を育てるご家庭や、市内の商店、事業所、福祉施設等も多くなり、三鷹市内には色とりどりの花や緑を見る機会が増えています。そして、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会は、平成21年度に、花と緑に関する市民活動を支援し、多様な活動をコーディネートする組織として発足して以来、今年でちょうど5周年を迎えています。

この協会は花と緑に関する多様な主体の取り組みについて情報を提供し、緑のボランティア講座や花壇ボランティア講座を開講するなど、花と緑のまちづくりに参加する人財を発掘し、学ぶ機会を提供しています。

また、三鷹市市民緑化推進委員会及び三鷹市と協働して「ガーデニングフェスタ」を実施しています。これは、毎年秋に開催している事業で、今年はちょうど10回目を迎えています。ただいま、「わたしの庭部門（自薦）」と「私の緑のお気に入りスポット部門（他薦）」の2つの部門で作品を募集しています。毎年、表彰式では応募された皆様にユニークなデザインのパネルを贈呈しています。そして、何度も応募してくださっている方には通常より大きなパネル等の特別記念品を差し上げています。すべての作品をまとめた作品集を刊行して、ガーデニングと園芸の輪を広げています。

花と緑は心を癒し、ボランティアの皆様には、相互に出会いつつ、新たなコミュニティを創っていただいています。市民の皆様のきめの細かいご参画による花と緑のまちづくりが、私たちの心を潤す、かけがえのない協働の取り組みとして進化していることに感謝します。

発足から5周年を迎える「NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会」事務所の前で

三鷹市長メールマガジン

市長のメッセージ、活動記録、部課長コラム、新着情報などをお届けします。登録は、市ホームページまたは携帯サイトからどうぞ。